２０２５年事業報告

(1) 田舎ツーリズム推進事業

① 会議および研修会

・フットパス事前協議　4月16日

清水正弘（健康ツーリズム研究所)、邑南町観光協会、コミュニティパートナーズ

・邑南町フットパス研修会　11月20日

講師：清水正弘（健康ツーリズム研究所代表）参加者 6名（田所公民館）

・田舎ツーリズム勉強会　3月２５日

講師：サミーラ・グナワラデナ（タビカラ共同代表）参加者14名（田所公民館）

② しまね田舎ツーリズム衛生講習会・リスクマネジメント研修会

5月27日　参加者 11名（田所公民館）

③ 淀原湿地観察　ガラパゴス会

6月21日　参加者　18名　出羽地区　淀原湿地、田所地区　大原

④ 連携事業　地域の歴史的資源を生かした旅行ガイドについて　久喜銀山ガイドの会

10月27日　講師：小杉紗由美（津和野町郷土資料館学芸員）

テーマ「久喜銀山の歴史的価値と研究課題」　参加者30名（出羽公民館）

⑤ 羽須美・石見地域　観光資源調査報告書作成

歴史・文化・自然について、羽須美地域27か所、石見地域37か所のリストを作成し、それぞれの写真と説明文書を記載した報告書を作成した。

⑥ 味噌づくり体験

2月22日　講師：山本明子　参加者12名（みのり工房）

⑦ 民泊事業の調査協力

「農泊事務局における受け入れ家庭との連携・調整に関するアンケート調査」

筑波大学生命科学群　生物自然学類　長谷川拓哉

指導教員　首藤久人、高田純

⑧ ホームページの更新

(2) 久喜銀山保全管理活動

①銀山遺跡環境保全

4月～11月まで全般の草刈りを実施した。

②看板補修等を実施した。

③事務局における遺跡状況調査32回、委託料支払事務9回

(3) 自治体国際化協会協会（国際協力モデル事業）

就労支援リーダー育成のための来日研修を 2025 年 9 月 28 日－10 月 10 日に来日研修を実施した。MILI から障がい当事者２名と地球市民の会(Terra People Association, 略称 TPA) から農業専門家１名の計 3 名が研修に参加した。来日研修において、ミャンマーの地方部に住む障がい者支援を意識して、農業分野での就労の可能性をさぐるために、福祉作業所において農業分野での視察先を入れ、野菜栽培や果樹栽培、養鶏、農産加工品生産についての視察、また法人経営については小規模経営有機農業、島根の特産品であるブドウ栽培の会社経営等、多様に確保できた。また教育施設として、障害児が通う養護学校（３年生の職業体験)、県立農林大学校へも訪問した。さらに障がい者のネットワークづくりの一環で、自立生活センター松江にも訪問した。
10 月 6 日には来日研修報告会を開催し、30 名が参加した。邑南町町長も参加。
また、2026 年 1 月 28 日～2 月 4 日には、ミャンマーに出張し、現地の提携団体 Myanmar Independent Living Initiative(MILI)との打ち合わせや、JICA 等とも打ち合わせを行った。

(4) 映画『中国山地牛と人風土記』の試写会と関連書籍の制作

①試写会開催　　7 カ所　上映 8 回　585 名
　プレス試写会（横川シネマ）　32 名
②アンケート実施

③洲濱幸雄画集「孤舟」制作 500 部	印刷費	183,402 円	ラクスル
④パンフレット制作 1,000 部	デザイン料	143,000 円	伊藤彰弘
	印刷費	572,000 円	谷口印刷
	チラシデザイン	55,000 円	伊藤彰弘
	チラシ印刷 2 回	38,500 円	伊藤彰弘
	ポスター作成印刷	36,800 円	伊藤彰弘
	原稿料 3 名	60,000 円	

(5) 地域活動
　淀原湿地での観察会、久喜銀山ガイドの会事務局として活動した。

２０２５年度　決算報告

別　紙